

## 平成21年度秋田大学公開講座

秋田大学では、平成19年度より大学院レベルの自殺予防学コースの開講を開始し、

好評を得て今年度もインテンシブ・コースを実施する事になりました。

地域等の現場で自殺対策に関わっている実務の専門家を対象に、自殺総合対策の現状と今後の展望を理解し、

現場での対策推進に役立てることをめざし開催致します。

# 総合自殺予防学 インテンシブコース

日時

平成21年 10月2日(金)～11月13日(金)

毎週金曜日 全5回 ※10月23日(金)・30日(金)を除く

15時00分～17時00分

※ただし、初回・最終回のみ17時10分まで



募集人数

30人

(保健師・行政担当者・メンタルヘルスサポーター)

受講料 2,500円(5講義分)

申込期間 10月1日(木)まで

(ただし、土・日・祝祭日を除く)

申込方法 電話、FAX、Eメール、社会貢献推進室窓口

(定員になり次第締め切りとします。)

会場 カレッジプラザ

(秋田市中通2丁目1-15 明德館ビル2階)

講義日程 10月2日、11月13日は開講式、閉講式を行うため講義時間が10分延長します。

第1回目 10月2日(金) 15:00～17:10

「仙台市における自殺総合対策実現への歩み」

東京都健康長寿センター研究所

研究部長 栗田 圭一

第2回目 10月9日(金) 15:00～17:00

「過労自殺・過労うつなどの法的な予防と補償について(労働者の立場から)」

四方・生越法律事務所

弁護士 生越 照幸

第3回目 10月16日(金) 15:00～17:00

「海外の自殺対策—ドイツ、ハンガリー、韓国—」

秋田大学大学院医学系研究科公衆衛生学講座

研究科長兼教授 本橋 豊

第4回目 11月6日(金) 15:00～17:00

「地域での自殺予防活動の進め方」

秋田大学大学院医学系研究科基礎看護学講座健康科学分野

准教授 佐々木 久長

第5回目 11月13日(金) 15:00～17:10

「自殺対策における民間団体の役割—それは遺児の「声」から始まった—」

特定非営利法人 自殺対策支援センター ライフリンク

代表 清水 康之

主催／秋田大学

共催／大学コンソーシアムあきた

申込・問合せ先

# 秋田大学 社会貢献推進室

秋田大学ホームページ

<http://www.akita-u.ac.jp/>

TEL:018-889-2270 FAX:018-889-3194

Email:shakoken@jimu.akita-u.ac.jp

平成21年度秋田大学公開講座  
総合自殺予防学インテンシブコース

[講義日程]

	日時	講義題	講義概要
第1回	10月2日(金) 15:00~17:10 (開講式15:00~15:10)	仙台市における 自殺総合対策実現への歩み	人口規模の大きな都市自治体において、自殺総合対策を施策化し、事業化していくためには、行政内部の意識の高まりと組織連携のための調整努力、市民レベルでの意識の高まりと民間団体等のさまざまな活動の活性化が不可欠である。仙台市における自殺総合対策の施策化と民間活動の歩みを紹介する。
第2回	10月9日(金) 15:00~17:00	過労自殺・過労うつ の法的な予防と補償について (労働者の立場から)	過労自殺・過労うつを法的に予防・補償する手段としては、残業代の請求、労基署に対する申告、労災、行政訴訟、使用者に対する損害賠償請求などがある。 労働者の立場から、各制度の概要、メリット・デメリットなどを明らかにしつつ、労働者自身が自己の命と健康を守るため、各制度を利用する際のポイントを明らかにする。
第3回	10月16日(金) 15:00~17:00	海外の自殺対策 —ドイツ、ハンガリー、韓国—	日本の自殺対策は世界的にも進んでいるといえる。今後の自殺対策の展開を考えていく上で、海外の自殺対策の現状を調査した上で活かせることはないかを考察する。ドイツ・ニュルンベルグ市で行われた自殺予防の介入研究、韓国の自殺対策の最新事情、ハンガリーの自殺対策の現状について概観し、報告する。
第4回	11月6日(金) 15:00~17:00	地域での自殺予防活動の進め方	自殺を予防するためには、地域での孤立を防ぐことが必要です。どんな人が孤立しがちなのか、どうすれば孤立している人にかかわっていけるかを、ワークショップを通して検討します。誰も一人にしない地域づくりの方法を考えてみたいと思います。
第5回	11月13日(金) 15:00~17:10 (開講式17:00~17:10)	自殺対策における民間団体の役割 —それは遺児の「声」から始まった—	自殺対策基本法の「原点」は、その成立過程にある。誰の、どのような思いを受けて、この法律が作られたのか。その過程を紐解いていけば、自殺対策基本法の理念がより鮮明に見えてくる。講義では、自死遺児の「声」から始まった自殺総合対策の流れを、民間団体がどう具現化させていったのか解説する。

[会場案内図(カレッジプラザ)]



※お車でお越しの方は、明徳館ビル内立体駐車場をご利用ください。公開講座開催期間中は無料でご利用いただけます。ただし、高さ1.5mを超える車両はご利用いただけませんのでご了承ください。その場合は、恐れ入りますが周辺の有料駐車場をご利用くださるようお願い申し上げます。

